

Rotary Club of

国際ロータリー第2570地区
川越ロータリークラブ会報

vol. 32

会員数 103名	免除出席者 2名	正会員出席者 56名	出席者 58名	早退 2名	出席率 58.59%
----------	----------	------------	---------	-------	------------

プログラム

点鐘(12:30)/ロータリーソング(君が代・奉仕の理想)/ビジター・お客様紹介/卓話講師紹介/会長の時間/幹事報告/ニコニコボックス/出席報告/卓話/点鐘(13:30) <司会:島村拓史SAA>

会長の時間

2022-23年度 会長 石井成人

<お客様紹介>

川越小江戸アクティブ衛星クラブ
議長エレクト 小林範子会員、副幹事 岡部逸雄会員

<卓話講師紹介>

2017-18年度米山記念奨学生 イスカンダル・アブドバリさん
<会長挨拶>



皆さん、こんにちは。昨日は啓蟄、土の中の虫が這い出して来る頃で、ひましに暖かくなり、草花も勢良く芽も出はじめています。今年は桜の開花も早いようです！

さて、2011年3月11日(金)14時46分18秒に発生したマグニチュード9.0の東北地方・太平洋沖地震から今週の土曜日で12年が経過しようとしています。巨大な津波が発生し、岩手・宮城・福島を中心に襲いました。被害状況は、行方不明者も多く、全容は把握されていません。死者1万5千人、行方不明者は7,500人、そしていまだに12万5千人の方々が避難生活を余儀なくされています。心からお悔やみ申し上げ、お見舞い申し上げます。また、ひと月前には、トルコ・シリアでも大きな地震が発生して、5万2千人がお亡くなりになり、住まいを失った人はトルコだけでも150万人に及び、被災者の援助について本日の理事会で支援をする事といたしましたので、ご協力の程お願いいたします。

それでは次の地震はどこで起こるのか、一般的には2030～2040年に西日本の太平洋沖の「南海トラフ」で発生する事が複数のデータで予測されていると言われてます。東海から四国までの沖合では、過去に海溝型の巨大地震が、比較的規則正しく起きてきました。こうした海の地震はおおよそ、いつ頃に起きるか計算が出来ます。その点が、いつ起きるとも起こらないとも分からない

い活断層のもたらす直下型地震と大きく異なります。

次に予想される震源域は、西日本の太平洋沖の「南海トラフ」と呼ばれるところにあります。東日本大震災の発生域は、太平洋プレートですが、南海トラフは、その西側のフィリピン海プレートです。このフィリピン海プレートが西日本に沈み込むことによって起こる地震です。ここで巨大地震が起こると、日本の産業や経済に及ぼす影響は、計り知れないほど大きなものになります。また、北海道の東側の千島海溝、そして東北の東側の日本海溝の領域でも、マグニチュード9.0クラスの地震と大津波も予想されています。私達は、東日本大震災の教訓を忘れずに、その時に備えることが必要であると思っています。

<理事会報告>

- ・会員退会：青柳英史会員、星忠利会員
- ・新会員推薦：2名の会員(転勤に伴う後任の入会)を承認。
- ・お花見夜間例会：3月28日(火)18:00～、於氷川会館、会費5,000円、会員のみ。
- ・トルコ・シリア地震災害緊急支援：1,000円/1口以上でご協力お願いします。
- ・川越八幡宮子ども相撲大会協賛：1万円協賛
- ・その他、マスクの着用について：5月8日に第5類になるまでは着用とする。
- ・川越市交通安全推進協議会委員：石井会長から坂口会長エレクトに交代する。
- ・ガバナーデグジネート推薦：今回は、川越RCからは推薦しない。

<ウクライナにカイロを送ろうプロジェクト：報告と御礼>

○川越小江戸アクティブ衛星クラブ：議長エレクト 小林範子会員、副幹事 岡部逸雄会員



皆さまには、ウクライナにカイロを送ろうプロジェクトに多大なご支援をいただき、誠にありがとうございました。私の住んでいる南通町に、エリカさんという30代のお母さまが、お子様と二人でウクライナから避難されているのですが、彼女はキエフの人で、彼女のお母さまは、今もキエフにお住まいで、皆さん大変苦労されているとのことです。キエフのアパートはセントラルヒーティングですが、戦争により暖房が使えなくなり、何とかこの寒い時期を乗り越えられるように、急遽ではありましたが、皆さまから大量のホットカイロをご寄付いただき、送り届けることが出来ました。本当に、ありがとうございました。

<次週卓話>

全国やきいもグランプリ 2023
準グランプリの本橋祐一さん

幹事報告

2022-23年度 幹事 野溝 守



- ・3月のロータリーレート：
1\$ = 136円(2月130円)
- ・配布物：会報
- <3月の予定>
- ・5日(日)：米山記念奨学会修了式及び歓送会 於アルカーサル迎賓館
- ・11日(土)：R財団部門・補助金管理セミナー 於国立女性教育会館
- ・15日(水)：世田谷RC60周年記念式典 於キャピトルホテル東急
- ・18日(土)：熊谷RC70周年記念式典 於熊谷スポーツホテル
- ・21日(火・祝)：例会休会
- ・23日(木)：川越小江戸RC50周年記念式典 於ウェスタ川越
- ・25日(土)：PETS 於紫雲閣

委員長報告

○親睦委員会 小林勇次郎委員長

3月28日(火)に新しく出来た氷川会館で「お花見夜間例会」を開催します。18:00に例会点鐘で、18:30頃からお花見夜間例会を開催します。参加費は5,000円、現地集合現地解散になりますので、皆さま、お気を付けてお越しください。

○米山記念奨学会 山崎共子委員長

3月5日(日)にアルカーサル迎賓館に於きまして、2022年度の米山記念奨学会修了式が行われました。川越RCからは、小高カウンセラー、石井会長、京野地区役員と私とミンちゃんに参加しました。ミンちゃんは、2年ですので、ただ一人だけ奨学生として残ることになります。従いまして、皆さまから色々聞かれて期待が大きいです。本人は、ああいう性格ですので「頑張ります！」と言っておりました。二部の歓送会では、チョンクミさんとおっしゃる川口で老人施設をされている方の立派なお話を、まるで学友の鑑のようなお話を伺うことができました。

ニコニコボックス(洞井信彦委員)

- 2017-18米山奨学生 イスカンダル・アブドバリさん、お久しぶりです。本日の卓話よろしくお願ひ致します。〈会長、幹事〉
- 青柳英史会員、水戸証券(株)川越支店開設は大きな功績として残ります。ご苦労さまでした。新任地での更なるご活躍をご祈念致します。〈会長、幹事〉
- 川越小江戸アクティブ衛星クラブ議長エレクト小林範子様、副幹事岡部逸雄様、ようこそいらっしゃいました。〈会長、幹事〉
- 川越ロータリーの皆様に、ウクライナのホットカイロ支援をいただきありがとうございます。〈川越小江戸アクティブ衛星クラブ小林〉
- ウクライナホットカイロ支援ありがとうございます。〈川越小江戸アクティブ衛星クラブ岡部〉
- 川越小江戸アクティブ衛星クラブ小林議長エレクト、岡部副幹事ようこそ。〈西川、阿部〉
- イスカンダル・アブドバリさん(アブ君)米山学友の卓話を本日はよろしくお願ひ致します。〈山崎〉
- 米山記念奨学生 イスカンダル・アブドバリさん、本日の卓話宜しくお願ひ致します。〈相原、鈴木(壮)、小峰、

- 小杉、山口(裕)、八木、山田(哲)、小川、西川、水村、坂口、小高、神谷、齊藤(智)、住谷、馬場(常)、小林)
- 約3年間、大変お世話になりました！ありがとうございます！(青柳)
- 母の葬儀では大変お世話になりました。お陰様で無事に送る事が出来ました。ありがとうございました。〈山田(哲)〉
- 結婚記念日、妻の誕生祝いに素敵な花やお品を頂きありがとうございます。〈西澤〉
- 結婚記念日のお祝いありがとうございます。〈荻原〉
- 早退2名(敬称略) 合計56,000円

出席報告(片倉正樹委員)

卓話

○卓話講師：2017-18年度米山記念奨学生
イスカンダル・アブドバリさん



皆さま、こんにちは。イスカンダル・アブドバリです。2021年8月に日本国籍を取りましたので、日本名は新名バリとなりました。まず、私の自己紹介です。私はウイグル出身で、2012年に来日しました。2013年～2015年は東京電機大学の修士課程、2015年～2018年は東京電機大学の博士課程で学びました。2018年～2020年はちふれホールディングスに勤務し、2020年にTHE PHOENIX株式会社を立ち上げて、2022年には、もう一つの会社株式会社PHOENIX BIZを立ち上げました。修士課程2年生から博士課程2年生まではロータリー財団の奨学金をいただき、勉学に集中でき感謝しています。博士課程の最後の1年、私にとっても重要な1年に米山記念奨学金をいただくことが出来まして、無事、博士課程を修了し理学博士を取得することができました。

その後、ちふれホールディングスに入社し、各種の「しそ」から化粧品の原料を作る研究などを行いました。2019年頃に、私の母国ウイグルでは、欧米諸国が「ジェノサイド」と発表した事態が発生し、私自身も母国の両親とも連絡が取れない辛い日々が続きました。その中で、一大決意をして、ちふれを辞め、経営者になる選択をしました。そして、2020年に友人と日高市にTHE PHOENIX株式会社を立ち上げました。中古車の販売を主にやっている会社ですが、ウェブサイト作成やシステム開発も行っています。その後、事業を拡大して、2022年に東松山市に株式会社PHOENIX BIZを立ち上げました。

私の将来の夢は、1番目は、経済的な自由、2番目は、困っている人たちのために何かやりたい、3番目は、頂いた恩は倍返しです。このことに向けて最後まで頑張りたいと思います。4番目は、川越市民になりたい、5番目は、川越に事業所を作りたいです。これも実現に向けて頑張っております。

困ってる人たちに何か出来ないかと考え、2021年に友人8人とNPO法人JUアカデミー基金を立ち上げ、ウイグルなどの留学生に奨学金を出す事業を始めました。2021年、2022年、2023年に毎年4人の留学生に奨学金を出すことが出来ています。これも奨学生として頂いた恩の恩返しだと考えています。

客観的に日本や世界を見て感じることは、ウクライナ侵略などの報道に触れ、また母国の家族の状況を考える中で、平和と自由の大切さをつくづく感じます。そんな中、自分がやれることは、どんどんやって行きたいと考えています。